



令和6年度「滋賀県産業安全の日 無災害運動」取組結果



滋賀労働局 健康安全課

1 「滋賀県産業安全の日 無災害運動」参加事業場数、実施状況について

令和6年度「滋賀県産業安全の日 無災害運動」につきまして、参加事業場数及び各事業場が取り組んだ事項等につきまして、下記のとおり報告いたします。

令和6年度の参加事業場数は455事業場という結果になりました。

無災害運動は今後も継続して実施することといたしますので、来年度につきましても、無災害運動が県民運動となるよう積極的な参加と関係事業場等への参加勧奨をお願いいたします。

参加事業場 計 455 事業場 注：「参加事業場」とは参加申込書または結果報告書のいずれかを提出した事業場

	合計	製造業	畜産業	商業	運輸業	建設業	ビルメンテナンス業	警備業	その他
令和6年度	455	145	91	85	38	50	7	2	37
令和5年度	436	136	90	98	37	49	10	4	12
令和4年度	535	159	92	88	88	51	23	3	31
令和3年度	455	141	92	83	36	65	19	0	19
令和2年度	408	156	92	17	33	58	17	0	35
令和元年度	506	149	92	84	27	111	21	6	16
平成30年度	554	173	93	65	71	103	19	7	23
平成29年度	579	214	97	64	45	89	18	5	47
平成28年度	497	158	97	73	51	64	14	14	26
平成27年度	470	136	97	86	22	75	18	19	17
平成26年度	422	118	99	85	26	39	12	19	24

実施事項 注：()内は参加事業場に占める割合、[]内は報告事業場に占める割合

業種	報告事業場数	実施事項									
		横断幕やポスターの掲示	ステッカー活用	安全基準等の総点検	リスクアセスメントの実施	事業場トップの意思表明	事業場トップの安全パトロー	安全の取組の家族に対する周知	安全衛生教育の実施	労働者の健康確保	その他の安全衛生活動
製造業	130	119	83	55	66	73	92	7	67	59	46
	(89.7%)	[91.5%]	[63.8%]	[42.3%]	[50.8%]	[56.2%]	[70.8%]	[5.4%]	[51.5%]	[45.4%]	[38.7%]
畜産業	70	66	4	60	5	63	14	1	5	6	1
	(76.9%)	[94.3%]	[5.7%]	[85.7%]	[7.1%]	[90.0%]	[20.0%]	[1.4%]	[7.1%]	[8.6%]	[1.5%]
建設業	46	40	40	28	25	27	36	5	31	16	8
	(92.0%)	[87.0%]	[87.0%]	[60.9%]	[54.3%]	[58.7%]	[78.3%]	[10.9%]	[67.4%]	[34.8%]	[20.0%]
運輸業	34	29	18	9	9	10	12	3	16	14	5
	(89.5%)	[85.3%]	[52.9%]	[26.5%]	[26.5%]	[29.4%]	[35.3%]	[8.8%]	[47.1%]	[41.2%]	[17.2%]
商業	76	70	38	30	5	24	31	6	44	8	18
	(89.4%)	[92.1%]	[50.0%]	[39.5%]	[6.6%]	[31.6%]	[40.8%]	[7.9%]	[57.9%]	[10.5%]	[25.7%]
その他の業種	111	103	29	78	14	73	29	2	16	14	7
	(81.0%)	[92.8%]	[26.1%]	[70.3%]	[12.6%]	[65.8%]	[26.1%]	[1.8%]	[14.4%]	[12.6%]	[6.8%]
計	397	361	208	200	119	207	200	23	174	111	84
	(87.0%)	[90.9%]	[52.4%]	[50.4%]	[30.0%]	[52.1%]	[50.4%]	[5.8%]	[43.8%]	[28.0%]	[23.3%]

【参考】運動期間中の労働災害発生状況（無災害運動結果報告より/無回答の事業場あり）

無災害：346 事業場 / 災害発生：19 事業場

2 具体的な取組事例

参加事業場の結果報告のうち、具体的に活動内容を記入いただいた事例、好事例及び特徴的な事例等につきまして、ご紹介いたします。特定の業種では当然のこととして行われている取組でも他の業種では行われていないこと等もありますので、他業種の取組も含めて今後の安全衛生活動の参考にしていただきますようお願いいたします。

なお、昨年度以前の取組事例についても参考になるものは継続して掲載しています。

「滋賀県産業安全の日」の横断幕やポスター等の掲示

【製造業】

- ・横断幕やデジタルサイネージの活用による掲示。
- ・従業員通用口や社内掲示板へポスターを掲示し、従業員の意識向上を図った。
- ・ポスターを食堂、休憩室に掲示した。
- ・運動参加バッジの作成と着用を行った。
- ・独自の啓蒙資料を作成し、掲示等による周知を行った。

【建設業】

- ・経営トップから全社員に対して訓示を行うとともに、欠席者にはメールによる周知を行った。
- ・安全掲示板のポスターを掲示するとともに、LINE 掲示板や会議等で周知した。

【商業】

- ・店内放送による周知を図った。

【運送業】

- ・ポスターを点呼室に掲示することにより啓発を行うとともに、班長会・班ミーティングで始終両院に周知を図った。

【畜産業】

- ・厩舎大仲にポスターを掲示した。

【その他の業種】

- ・本社事務所、従業員待機室（詰所）にポスターの掲示
- ・社内報や社内新聞に掲載を行うことによる周知を図った。

「滋賀県産業安全の日 無災害運動」ステッカー等による労働者への啓発

【製造業】

- ・全従業員が労災防止啓発ステッカーを使用した。
- ・作業ヘルメット等に労災防止ステッカーを貼ることで啓発を図った。

【その他の業種】

- ・労災防止啓発ステッカーの全従業員への配布、ヘルメットへの貼付等を行った。

安全基準や作業手順の総点検及び遵守状況の確認

【製造業】

- ・疑問に思っているルールの棚卸し点検活動によるルールの確認・見直しを行ったうえで、遵

守の徹底を図った。

- ・作業手順の見直しを行い、新たな手順書の作成や既存の手順書の改訂を行った。
- ・作業標準の改訂や順守状況の点検を強化した。
- ・転倒災害防止のため「ポケテナシ」等の順守状況に関する点検を強化した。

【建設業】

- ・車両や保護具の点検方法、結果等について従業員間で確実な共有を図った。
- ・事務所職員に対して、「転倒災害リスクセルフチェック」を行った。

【商業】

- ・ミーティングにおいて、労災事故事例についてのヒヤリハットを出し合い、職場内で共有した。

【運輸業】

- ・作業時の「指差し呼称」による安全確認の徹底を図った。

【畜産業】

- ・労働災害防止に関する安全対策会議を実施した。
- ・労働災害防止に関するミーティング形式の話し合いを行った。
- ・各作業開始前に複数人による馬装点検を行った。
- ・プロテクター、安全靴等の確実な着用を指示した。
- ・馬の取り扱いを安全に行っているかの確認を行った。

【商業】

- ・店舗独自の案内ポップによる注意喚起、危険箇所の見える化を行い、従業員への周知を図った。

【その他の事業】

- ・ヒヤリハット事例の収集を集中的に実施するとともに、その結果を踏まえて労働災害の危険性がある場所の洗い出しを行った。

リスクアセスメントの実施及び結果に基づく改善（危険源の洗い出し）

【製造業】

- ・個人ばく露測定を実施した。
- ・リスクアセスメントを実施した結果、残存リスク等の問題点を作業場内でしっかり共有するとともに、確実にリスク低減対策を進めた。
- ・ヒヤリハット事例の報告からリスクアセスメントの展開を行った。

事業場トップによる安全意識を高める意思表示

【建設業】

- ・「安全宣言」を表明し、各事業場に掲示・活動を促した。

【商業】

- ・職場全員で整理整頓への意識を高め、足物の障害物に起因する労働災害の防止対策に徹した。

【運送業】

- ・無災害運動期間中の労働災害ゼロを目標に従業員に周知し、安全に作業を行うよう意識付けを行った。

【畜産業】

- ・無災害運動初日の11月1日に事業場トップから労働災害防止の意思表示を行うことで、従業員の意識高揚を図った。
- ・毎朝朝礼時に安全意識を高めるために、無事故・無災害を促す言葉を発する。
- ・朝礼、終礼時に労働災害防止対策に関する話し合いを行った。

【その他の事業】

- ・社長メッセージを配信・社内掲示するとともに、各所属長に配布することにより周知した。

事業場トップによる安全衛生パトロール

【製造業】

- ・取締役が事業場内を自ら巡回しパトロールを行った。
- ・転倒災害と墜落・転落災害に主眼を置いた安全パトロールを実施した。
- ・他部署に対する職場巡視を相互に行うことで、日ごろとは異なる目線で安全管理に関する確認を行った。
- ・経営トップによるパトロール実施の際に、つまづき・転倒のおそれのある箇所の抽出を行い、安全衛生委員会にて対策を検討した。
- ・経営トップ、安全コンサルタント、主任以上の従業員により合同でパトロールを実施した。
- ・親会社として子会社に対する安全環境監査を実施した。
- ・工場内の危険箇所や改善箇所を事業場トップが巡回し、改善前と改善後の状況を一覽でとりまとめた。

【建設業】

- ・事業場トップによるパトロールを実施し、パトロール結果、是正状況等について、従業員全員に周知や指導を行った。

【商業】

- ・転倒危険可能性のある場所についてチェックシートを用いて巡回。

【運輸業】

- ・労使トップ合同による職場巡回、荷主様合同職場巡回等を実施した。

【畜産業】

- ・無災害運動期間中は、毎日厩舎内の安全パトロールを実施した。

【その他の業種】

- ・経営トップ等が労働者の出先事業場に赴き、安全衛生パトロール等の取り組みを行った。

安全衛生の取組についての労働者の家族への周知

【製造業】

- ・実施した安全会議の資料について、従業員の家族にも周知を行った。

安全教育（衛生教育）の実施

【製造業】

- ・ 化学物質の運搬やマスクのフィットテスター使用方法に関する教育を行った。
- ・ フォークリフトの安全作業にかかる講習会を行った。
- ・ 危険作業予知（KYK）シートを各作業場で記入してもらい、危険な作業の認識と自己啓発を行った。
- ・ 安全衛生パトロールを実施した中で確認された危険作業等につき、安全な作業方法に関する再教育を実施した。
- ・ 1R-KYTによる従業員の「気付き」工場の教育を行った。
- ・ 仮想安全道場を活用した安全衛生教育の実施。

【建設業】

- ・ ナッジ（行動心理学を利用した安全行動の誘導）の実施案を現場職員で考案した。

【商業】

- ・ 足場に関する安全作業についてビデオでの啓発・教育を行った。
- ・ 労働災害の危険性について疑似体験できる研修を実施した。
- ・ 企業内で発生した労働災害やトラブル情報の周知や水平展開を図った。

【運輸業】

- ・ 無事故セミナーの機会を利用して従業員に対する安全教育を実施した。
- ・ ミーティング内で安全教育を実施するとともに、無災害運動を継続的に行うことを提唱した。
- ・ 安全に対する教育をミーティングで取り上げ、無災害運動を継続的に行うことを提唱した。

【商業】

- ・ Eラーニングを用いた従業員への安全教育を実施した。
- ・ 直近に発生した労働災害について、その情報を事業場内で共有することにより注意喚起を行った。
- ・ ケーススタディを行い、気付きを自分の事と捉え労働災害防止のために行動につなげた。
- ・ 作業中に発生したヒヤリハット事例を発表し合い、事業場内で放送を行うことで労災事故防止に対する意識を高めた。
- ・ 入社歴の浅い職員に対して、実際にあった労働災害事例の共有を行った。
- ・ 社内ネットワークを活用し、ヒヤリハット事例の職員への共有を図った。
- ・ 脚立の使用方法等の実地説明を実施した。

【その他の事業】

- ・ 事業場責任者、代表者、担当者等を交えた合同研修会を開催した。

労働者の健康確保対策

【製造業】

- ・ 健康経営優良法人の認定を受けた。
- ・ 従業員に向けてメンタルヘルス関係のDVDの上映を行った。
- ・ 血管年齢測定イベント開催、インフルエンザ予防注射集団接種。

- ・ハラスメント防止のための基礎研修を実施した。
- ・メンタルヘルス対策として、社内掲示板への掲示や、メンタルヘルスに関する講話の周知を図った。
- ・健康経営活動として、「歩く」をテーマとしたウェルビーイングフェスへ参加した。
- ・従業員に対する福利厚生サービスの案内を改めて実施した。
- ・健康経営優良法人としての取り組みを行った。
- ・社内でウォーキングキャンペーンを実施した。
- ・インフルエンザ予防対策の推進を図った（予防接種費用の負担等）。
- ・外部工事業者の立会者や取引先に対して安全講習会を実施した。
- ・健康意識を高めるためのイベントを開催し、握力測定、睡眠診断、血管年齢測定を実施。

【運輸業】

- ・従業員が通院治療を支障なく受けられるようにするため、勤務の調整を柔軟に行った。

【商業】

- ・開店前に従業員全員でつま先立ち運動の実施。

【畜産業】

- ・全体ミーティングで労災防止のために入念に準備体操を行った。

その他の取組

【製造業】

- ・緊急事態対応訓練講習会を実施した。
- ・避難訓練や消火訓練を行った。
- ・外注・協力業者に対しても安全衛生委員会や安全パトロール結果の共有を図った。
- ・朝のあいさつ推進運動を推進した。
- ・安全標語の募集や標語に基づいた行動の実施を図った。
- ・地震による被害の減災への取り組みにつき職場総点検を行った。
- ・労働災害のみならず、通勤災害事例についても従業員への周知を行うとともに、通勤災害防止の観点からKYT活動を実施した。
- ・あいさつや声掛けの推進が、職場の活性化および労働災害防止につながるという観点で、あいさつがもたらす効果をまとめたオリジナルリーフレットを作成した。

【商業】

- ・他店舗で起こった労働災害の共有と自店で同じような事が起こらないための確認と対策をその都度実施。

【畜産業】

- ・調教時、人馬の安全のために、行き、帰り、乗りは集団行動を取ることにした。
- ・4S維持の観点から、事業場内の大掃除を行った。